

NEWS RELEASE

2021年4月28日
株式会社三菱総合研究所**大丸有エリアでポイントアプリを用いた SDGsアクション促進の実証に参画
地域課題解決型デジタル地域通貨サービス「Region Ring™」を提供**

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝、以下 MRI)は、大丸有 SDGs ACT5 実行委員会と共同で、東京都千代田区大手町・丸の内・有楽町地区(以下、大丸有エリア)を対象としたポイントアプリを用いた SDGsアクション促進の実証実験を5月10日から開始します。本実証実験には、MRI が提供する地域課題解決型デジタル地域通貨サービス「Region Ring™」の SDGs ポイントアプリを導入します。

1. 背景・経緯

MRI は、ブロックチェーン技術を活用した独自のデジタル地域通貨プラットフォームを開発し、地域課題解決につながる行動変容を促すサービス「Region Ring™」の提供を2021年3月より開始しました。

このたび SDGs 活動普及・啓発を目的とした「大丸有 SDGs ACT5」が開催されるにあたり、本イベントの実行委員会と共同で、「Region Ring™」を活用した ACT5 メンバーポイントによる SDGs アクション促進の実証実験を実施します。

MRI は、令和元年度に東京都から受託した東京ユアコイン事業(オフィス型)での経験をふまえ、ナッジ※¹などを取り入れた SDGs ポイントアプリをこの実証実験に提供します。

また、大丸有 SDGs ACT5 実行委員会の実行委員として、ポイント事業の企画・運営・効果検証に携わり、SDGs アクションの創出に取り組む企業や、SDGs を切り口とした個人のコミュニティ「共領域※²」の形成に貢献します。

※1:ナッジ(nudge)とは、行動経済学の知見に基づき、人々が、自分自身や社会にとって望ましい行動を自発的に選択しやすくするための手法。

※2:共領域とは、MRI50 周年記念研究において提言している概念で、「100 億人・100 歳時代」の豊かで持続可能な社会の実現に向けて、共感する人々が時空を超えて集まるコミュニティのこと。

[参考 URL1]

三菱総合研究所、地域課題解決型デジタル地域通貨サービスを提供開始(2021年3月10日)

[参考 URL2]

大丸有 SDGs ACT5 ホームページ

[参考 URL3]

キャッシュレスを推進する「東京ユアコイン(オフィス型)」の実証実験を開始(2020年1月8日)

[参考 URL4]

MRI50 周年記念研究「100 億人・100 歳時代」の豊かで持続可能な社会の実現」

2. 実証実験の概要とアプリの特徴**(1)SDGs ポイント「ACT5 メンバーポイント」実証の概要**

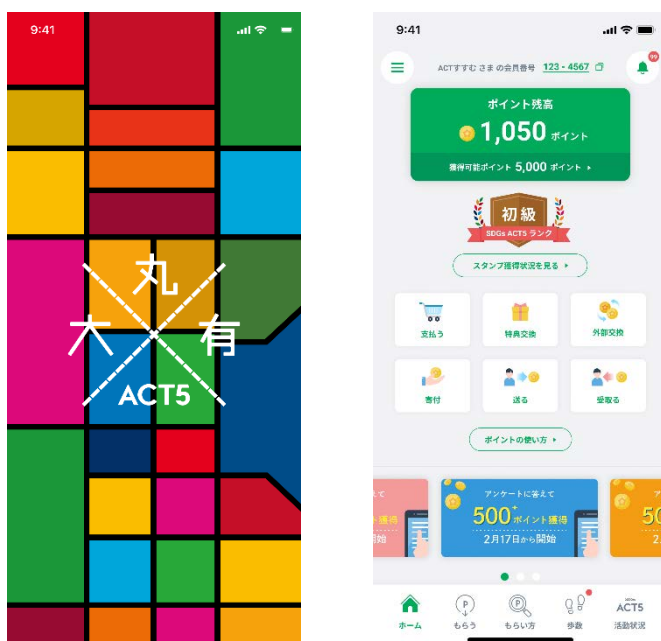
- ・実証フィールド:大丸有 SDGs ACT5(主催:大丸有 SDGs ACT5 実行委員会)
- ・発行ポイント名:ACT5 メンバーポイント
- ・ポイントの発行主体:大丸有 SDGs ACT5 実行委員会
- ・主な対象者:大丸有エリアのオフィスワーカーおよび来街者
- ・実証期間:2021 年 5 月 10 日(月)より順次開始、11 月 30 日(火)終了予定
- ・参加方法:スマートフォンアプリ「ACT5 メンバーポイントアプリ」をダウンロードし、登録
 - ・ダウンロード方法:App Store および Google Play からアプリ名を検索
 - ※App Store は Apple Inc.の商標です。Google Play は Google LLC の商標です。
 - ・第 1 版アプリ提供開始予定日:2021 年 5 月 10 日(月)(以降、順次サービスを拡大予定)
- ・実施場所・対象店舗ほか、詳細は「別紙」をご参照ください。実証内容の最新状況は、後日公開するホームページにて順次公表予定です。なお、緊急事態宣言などに伴う要請により、休業などの予定が変更となる場合があります。

[別紙]「ACT5 メンバーポイント」実証概要

(2)ACT5 メンバーポイントアプリの特徴

①アプリの概要(今後リリース予定の機能を含む)

- ポイント関連機能:獲得、利用(支払・特典交換・他のポイント交換・寄付)、ユーザー間譲渡
 - QR コードの読み取りによりポイントを授受
 - ポイント付与にはセキュリティの高い動的 QR コードを採用
 - ※QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です
- その他機能:みんなの活動状況、メッセージ配信 など



※5 月 10 日に提供開始する第 1 版では、一部の機能のみ利用可能です。
以降、順次サービスを拡大していく予定です。
※実際の画面とは異なる場合があります。

ACT5ポイントメンバーアプリのイメージ

出所:「ACT5 メンバーポイント」アプリ

②アプリの特徴: SDGs 行動変容促進機能～ポイント、ナッジ、行動の見える化など～

東京ユアコイン事業(オフィス型、令和元年度)にて効果を検証したポイントによる経済的なインセンティブの提供に加え、下記の機能を強化し、更なる行動変容を生み出すアプリを構築しました。

- ナッジメッセージの配信
- 5 テーマの活動状況に応じて SDGs ランクを付与

➤ 個人や地区全体の活動状況をタイムリーに確認可能 など
ナッジアプローチの導入にあたっては、当該分野の有識者である大阪大学感染症総合教育研究拠点大竹文雄特任教授と連携しています。

3. 今後の予定

MRI は、SDGs に向けたアクション促進などを通じ、社会の持続可能性確保と一人ひとりのウェルビーイングの同時実現を目指します。

本事業で得られた成果をもとに、自治体や鉄道・電力・通信などの企業の皆さまなどとの連携による実装を加速します。また、複数企業の連携による持続可能な事業スキームの構築に向けて取り組みます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】

イノベーション・サービス開発本部 地域 DX 事業部 早川玲理、田口友子

メール：regionring@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

広報部

メール：media@mri.co.jp

「ACT5メンバーポイント」実証概要

SDGs活動の誘発

ACT5メンバーポイントの付与機会

SDGs消費の推進

ACT5メンバーポイントの利用用途

来街者・就業者のSDGs活動に対し、貢献の対価としてポイントを付与

エリアにおけるSDGs推進（5テーマ）

-  **テーマ1：サステナブルフード**
社食や店舗でのフードロス削減、サステナブル食材の活用推進 など
-  **テーマ2：気候変動と資源循環**
店舗でのプラゴミ削減（マイタンブラー・エコバックの利用）、3R推進 など
-  **テーマ3：WELL-BEING**
健康増進活動（歩数チャレンジなど）、途上国支援への活動への参加 など
-  **テーマ4：ダイバーシティ&インクルージョン**
LGBT、ユニバーサル対応への理解や取組の促進に関するイベントへの参加 など
-  **テーマ5：コミュニケーション**
SDGs普及啓発に関するイベント（映画祭など）、エリア内ボランティアへの参加など

活動参加者に
活動実施場所で
ポイント付与
(動的QRコード
の読取)



データを分析、取組
の効果検証や企画・
マーケティングに活用



大手町・丸の内・
有楽町エリア



ACT5メンバー
ポイントアプリ

主催：大丸有SDGs ACT5
実行委員会（当社も参画）
運営：三菱地所・三菱総合
研究所

エリマネ予算を一部充当
エリア内企業に協力を呼びかけ

QRコード
決済による
ポイント消費

アプリ上での
申し込み

SDGs特典への交換

5つのACT分野に紐づいた特典に交換

他のポイントに交換

大丸有エリアの「丸の内ポイント」に交換

SDGs貢献団体・活動への寄付

エリア内の取組テーマに沿ったSDGs活動を
推進する団体への寄付

ポイント原資

実行委員会予算、取組に賛同する企
業・団体からの協賛金 など

寄付やエリアでの購買増分の一部を再投資

<実証概要>

- ・ 主な対象者：大丸有エリアのオフィスワーカーおよび来街者
- ・ ポイントの発行主体：大丸有SDGs ACT5実行委員会
- ・ 期間：2021年5月10日より順次開始、2021年11月30日に終了予定
 - ・ ポイントの付与・利用メニューごとに期間が異なることがあります
 - ・ ポイント原資の予算上限に達した段階でポイント付与は終了します
- ・ 一人あたりポイント獲得上限：5000ポイント
- ・ 実証の参加方法：スマートフォンアプリ「ACT5メンバーポイントアプリ」をダウンロードし、登録